自己資本の構成に関する開示 (三菱東京UFJ銀行・単体)

目己資本の構成に関する開示(二菱東京UFJ銀行・単体) (単位)					单位:百万円、%)	
	様式の i番号	項目	平成27年9月末	経過措置による 不算入額	平成26年9月末	経過措置による 不算入額
普通树	朱式等T	Tier1 資本に係る基礎項目 (1)				
		普通株式に係る株主資本の額	8,061,669		7,875,877	
	la	うち、資本金及び資本剰余金の額	4,944,533		4,944,533	
	2	うち、利益剰余金の額	3,213,466		3,094,117	
1	lc	うち、自己株式の額(△)	_		_	
2	26	うち、社外流出予定額(△)	96,330		162,773	
		うち、上記以外に該当するものの額	_		_	
]	lb	普通株式に係る新株予約権の額	_		_	
	3	評価・換算差額等及びその他公表準備金の額	794,495	1,191,742	335,427	1,341,709
		経過措置により普通株式等Tierl 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	-		-	
	6	普通株式等Tierl 資本に係る基礎項目の額(イ)	8,856,164		8,211,304	
普通树	朱式等T	Fier1 資本に係る調整項目 (2)				
8	+9	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものを除く。)の額の合計額	105,975	158,962	51,618	206,473
	8	うち、のれんに係るものの額	1,901	2,852	940	3,761
	9	うち、のれん及びモーゲージ・サービシング・ライツに 係るもの以外のものの額	104,073		50,678	202,712
1	10	繰延税金資産(一時差異に係るものを除く。)の額	_	_	_	_
	11	繰延ヘッジ損益の額	81,757	122,636	23,302	93,209
	12	適格引当金不足額	-	-		-
	13	証券化取引に伴い増加した自己資本に相当する額	5,519	8,278	2,697	10,791
1	14	負債の時価評価により生じた時価評価差額であって自己資本に算入される額	_	-		_
	15	前払年金費用の額	64,623	96,935	28,350	113,400
	16	自己保有普通株式(純資産の部に計上されるものを除く。) の額	-	-		-
1	17	意図的に保有している他の金融機関等の普通株式の額	_	_	_	_
	18	少数出資金融機関等の普通株式の額	_	_	_	_
	20+21	特定項目に係る十パーセント基準超過額	_	_	_	_
	19	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に相当するものに関連するものの額	-	-	-	_
2	20	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ に係るものに限る。)に関連するものの額	-	-	-	-
2	21	うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に 関連するものの額	_	_	_	_
9	22	特定項目に係る十五パーセント基準超過額	_	_	_	_
	23	うち、その他金融機関等に係る対象資本調達手段のう	-	_	-	_
	24	ち普通株式に相当するものに関連するものの額 うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ	_	_	_	_
	 25	に係るものに限る。)に関連するものの額 うち、繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に	_	_	_	_
	27	関連するものの額 その他Tierl 資本不足額	-		_	
	28	普通株式等Tier1 資本に係る調整項目の額(ロ)	257,875		105,968	
普通树	朱式等T	Tier1 資本				
2	29	普通株式等Tier1 資本の額((イ)ー(ロ))(ハ)	8,598,288		8,105,336	
その他	也Tier1	資本に係る基礎項目 (3)				
	31a	その他Tierl 資本調達手段に係る株主資本の額				
20	31b	その他Tierl 資本調達手段に係る新株予約権の額	100.000			
30	32	その他Tierl 資本調達手段に係る負債の額 特別目的会社等の発行するその他Tierl 資本調達手段の	100,000		_	
		額	_		_	
33	+35	適格旧Tier1 資本調達手段の額のうちその他Tier1 資本に 係る基礎項目の額に含まれる額	1,090,355		1,231,563	
		経過措置によりその他Tier1 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	285		△ 474	
		うち、為替換算調整勘定の額	285		△ 474	
36		その他Tier1 資本に係る基礎項目の額 (ニ)	1,190,640		1,231,089	

自己資本の構成に関する開示 (三菱東京UFJ銀行・単体)

	では、では、これが、(一変未来の「J数(T)中中)			, ,	トロルロハバ /0/
国際様式の 該当番号	項目	平成27年9月末	経過措置による 不算入額	平成26年9月末	経過措置による 不算入額
その他Tier1	資本に係る調整項目				
37	自己保有その他Tierl 資本調達手段の額	-	_	I	-
38	意図的に保有している他の金融機関等のその他Tierl 資本 調達手段の額	-	-	-	-
39	少数出資金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	_	_	_	-
40	その他金融機関等のその他Tier1 資本調達手段の額	107	161	53	214
	経過措置によりその他Tier1資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	11,131		14,552	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ に係るものを除く。)のうち、のれんに係るものの額	2,852		3,761	
	うち、証券化取引に伴い増加した自己資本に相当す る額	8,278		10,791	
42	Tier2 資本不足額	-		ı	
43	その他Tierl 資本に係る調整項目の額(ホ)	11,239		14,605	
その他Tier1					
44	その他Tier1 資本の額((ニ)ー(ホ))(へ)	1,179,401		1,216,483	
Tierl 資本					
45	Tier1 資本の額((ハ)+(ヘ))(ト)	9,777,690		9,321,819	
Tier2 資本に	係る基礎項目 (4)				
	Tier2 資本調達手段に係る株主資本の額			-	
46	Tier2 資本調達手段に係る新株予約権の額			_	
	Tier2 資本調達手段に係る負債の額	195,000		50,000	
	特別目的会社等の発行するTier2 資本調達手段の額			_	
47+49	適格旧Tier2 資本調達手段の額のうちTier2 資本に係る基 礎項目の額に含まれる額	1,546,437		1,664,502	
50	一般貸倒引当金Tier2 算入額及び適格引当金Tier2 算入 額の合計額	145,003		100,524	
50a	うち、一般貸倒引当金Tier2 算入額			_	
50b	うち、適格引当金Tier2 算入額	145,003		100,524	
	経過措置によりTier2 資本に係る基礎項目の額に算入されるものの額の合計額	703,780		870,462	
	うち、その他有価証券評価差額金の額	605,520		736,300	
	うち、繰延ヘッジ損益の額	△ 1,075		△ 201	
	うち、土地再評価差額金の額	99,334		134,363	
51	Tier2 資本に係る基礎項目の額 (チ)	2,590,221		2,685,488	
	係る調整項目				
52	自己保有Tier2 資本調達手段の額	184	276	72	288
53	意図的に保有している他の金融機関等のTier2 資本調達手段の額	-	_	-	_
54	少数出資金融機関等のTier2 資本調達手段の額	_	_	_	-
55	その他金融機関等のTier2 資本調達手段の額	1,080	1,620	11,000	44,000
	経過措置によりTier2 資本に係る調整項目の額に算入されるものの額の合計額	1,620		2,400	
	うち、その他金融機関等の資本調達手段の額	1,620		2,400	
57	Tier2 資本に係る調整項目の額 (リ)	2,884		13,472	
Tier2 資本					_
58	Tier2 資本の額((チ)ー(リ)) (ヌ)	2,587,337		2,672,016	
総自己資本					
59	総自己資本の額((ト)+(ヌ)) (ル)	12,365,027		11,993,836	

(単位:百万円、%)

国際様式の 該当番号	項目	平成27年9月末	経過措置による 不算入額	平成26年9月末	経過措置による 不算入額
リスク・アセッ	· (5)				
	経過措置によりリスク・アセットの額に算入されるものの額の 合計額	253,558		329,529	
	うち、無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツ に係るものを除く。)のうち、のれん、企業結合に係るも の以外の額	156,110		202,712	
	うち、前払年金費用の額	96,935		113,400	
	うち、その他金融機関等のその他Tier1資本調達手段 の額	512		683	
	うち、その他金融機関等のTier2資本調達手段の額	_		12,732	
60	リスク・アセットの額の合計額(ヲ)	73,104,111		70,039,357	
単体自己資本					
61	単体普通株式等Tier1 比率((ハ)/(ヲ))	11.76%		11.57%	
62	単体Tier1 比率((ト)/(ヲ))	13.37%		13.30%	
63	単体総自己資本比率((ル)/(ヲ))	16.91%		17.12%	
調整項目に係	系る参考事項 (6)				
72	少数出資金融機関等の対象資本調達手段に係る調整項目 不算入額	652,241		669,532	
73	その他金融機関等に係る対象資本調達手段のうち普通株式に係る調整項目不算入額	225,550		248,238	
74	無形固定資産(モーゲージ・サービシング・ライツに係るものに限る。)に係る調整項目不算入額	-		-	
75	繰延税金資産(一時差異に係るものに限る。)に係る調整項 目不算入額	-		-	
Tier2 資本に	係る基礎項目の額に算入される引当金に関する事項(7)				
76	一般貸倒引当金の額	_		_	
77	一般貸倒引当金に係るTier2 資本算入上限額	_		-	
78	内部格付手法採用行において、適格引当金の合計額から 事業法人等向けエクスポージャー及びリテール向けエクス ポージャーの期待損失額の合計額を控除した額(当該額が 零を下回る場合にあっては、零とする。)	145,003		100,524	
79	適格引当金に係るTier2 資本算入上限額	386,131		373,814	
資本調達手具	没に係る経過措置に関する事項(8)				
82	適格旧Tier1 資本調達手段に係る算入上限額	1,090,355		1,246,120	
83	適格旧Tier1 資本調達手段の額から適格旧Tier1 資本調達 手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る 場合にあっては、零とする。)	73,207		-	
84	適格旧Tier2 資本調達手段に係る算入上限額	1,546,437		1,767,357	
85	適格旧Tier2 資本調達手段の額から適格旧Tier2 資本調達 手段に係る算入上限額を控除した額(当該額が零を下回る 場合にあっては、零とする。)	1,973		_	

^{※1} リスク・アセットの額の内、フロア調整額算定に必要な数値の一部に変更の必要が生じる可能性があるため、単体自己資本比率に変動が生じる可能性があります。